

## 読売新聞 きょう（2月8日）のイチ押し

### 1面・社会面 日本画巨匠の偽版画10作品確認 大阪の画商販売

日本画の巨匠、平山郁夫や東山魁夷らの絵画を基にした版画の偽作が、約8年前から国内で大量に流通していることが業界団体「日本現代版画商協同組合」などへの取材でわかりました。（本紙の特ダネです）

- ★ 大阪府の画商が業界団体に偽作の販売を認めました。偽作が確認された10作品は、平山郁夫が砂漠を歩くラクダを描いた「流沙朝陽」や、東山魁夷の風景画「草青む」、片岡球子の「桜咲く富士」などです。
- ★ 画商からの依頼で偽作を刷ったとする関西の工房経営者は読売新聞の取材に対し、「約40作品を各20枚ほど刷った」と話しています。
- ★ 警視庁は著作権法違反容疑で関係先を捜索し、捜査を始めました。

### 1面など 内閣支持横ばい39% 森氏発言「問題」91%

読売新聞社は5～7日、全国世論調査を実施しました。菅内閣の支持率は39%と前回（1月15～17日）の39%から横ばいでした。不支持率は44%で、前回の49%から5ポイント低下しました。

- ★ 政府の新型コロナウイルスを巡る対応は「評価する」が34%と、前回26%から上昇。「評価しない」は57%（前回66%）でした。
- ★ 内閣支持率は3回連続で下落していました。下落傾向に歯止めがかかったのは新規感染者数が減少に転じたことが主な原因とみられます。
- ★ 東京五輪・パラリンピック大会組織委員会の森喜朗会長が「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」などと発言したことについて「問題がある」との回答は、「大いに」63%、「多少は」28%を合わせて91%に上りました。（質問と回答は20面に掲載しています）

#### 他紙と比べて

プロ野球は3月26日、セ、パ両リーグが同時開幕します。11面では、プロ野球の全日程一覧を掲載しています。（新型コロナウイルスの感染状況に基づく政府や自治体の要請などによって、今後、変更される可能性があります）